



ふつうに生活できている今に感謝し、  
何気ない毎日を大切に。くらす。  
私たちはくらしの願いの実現に向けて、  
「私にできること」をすすめます。

# くらし たいせつ



## 能登半島地震への支援

2024年1月に発生した能登半島地震では、各地に甚大な被害を及ぼしました。コープしがでは、組合員へ災害支援金を呼び掛けるとともに、組合員の利用から生まれた剰余を積み立てた災害支援金を活用し、コープいしかわへお見舞い金を寄付しました。

また2月からは、コープいしかわの宅配コースの一部をコープしが職員が担うことで、コープいしかわの職員が被災されて困っている方のサポートができるよう支援を行いました。



コープいしかわへの職員派遣 見送りの様子

## 若い震災語り部のお話を聴く会

(2024/3/16)

東日本大震災の伝承に取り組まれている団体「3.11メリアルネットワーク」とオンラインでつなぎ、震災当時小学生・高校生だった語り部から震災当時のこと、震災を通して伝えたいことなどを語っていただきました。その後、宮城県志津川漁協と中継をつなぎ、現地の様子をライブ中継しました。震災支援や、これから継承していくことについて、自分たちにできることは何かを考える時間となりました。



宮城県からの中継の様子

### 参加者の声

語り部の方たちのお話を聞いて、何気なく過ごしている私たちの日常が当たり前ではないということに改めて気づかされました。お話をされていた方の年齢も私と同じくらいだったこともあり、自分ごととして深く考える機会となりました。

## コープしがアプリ

組合員の声をもとにつくられた「コープしがアプリ」は、2023年にリニューアルを行い、店舗ではスマートフォンを利用して電子決済でお買い物ができるようになりました。



アプリのダウンロードはこちら



## みんなで取り組んだ募金など

ユニセフ・一般募金	783,868円
ユニセフ・ミャンマー指定募金	1,820,000円
ユニセフ・リビア洪水自然災害募金	1,615,384円
ユニセフ・ガザ人道危機緊急募金	2,114,663円
2023年6・7月豪雨募金	2,060,459円
「令和6年能登半島地震」災害支援募金	18,156,105円
ハンガーフリーワールド(書き損じはがき回収キャンペーン)	4,657,689円

## 組合員による商品の利用を通じた応援募金

しが子どもの笑顔はぐくみサポート基金	1,613,693円
利用登録米の利用による「滋賀応援寄付」(1kg当たり1円)	282,904円
珊瑚再生もずく基金(1点当たり1円)	74,610円
沖島のやさしいアイス利用寄付(1点当たり10円を沖島小学校に寄付)	6,380円

### ●全国の生協とともに取り組む募金(コープしが分)

CO・OPレッドカップキャンペーン(1点当たり1円)	66,691円
CO・OPコアノンスマイルスクールプロジェクト(1パック当たり1円)	81,074円
CO・OPスマイルグリーンプロジェクト(1点当たり1円)	213,469円
CO・OP洗剤環境寄付キャンペーン(1点当たり0.5円)	24,370円
CO・OP化粧品ピンクリボン運動(1点当たり1円)	14,577円

## もずく基金贈呈式

(2024/4/19)

沖縄県恩納村にて執り行われた、「産直もずく利用によるサンゴ基金」の合同贈呈式に参加しました。

この基金は、「産直もずく」を生協で利用することで、1点あたり1円が沖縄県の恩納村漁協協同組合へ寄付される仕組みです。寄付金は、美しく豊かな沖縄の海をつくるサンゴの再生に活かされています。



## お店でのお買い物をサポートする仕組み

- お買い物サポートカー  
お買い物が不便な方を対象に、ご自宅からお店まで無料で送迎するサービス
- お買い物代行  
電話でご注文された商品を、ご自宅にお届けするサービス
- お買い上げ配達  
お店でお買い物された商品を、その日の夕方までにご自宅へお届けするサービス

- 移動店舗「あったか便」  
2023年4月からコープしが初となる移動店舗が長浜市余呉・上草野地域を対象にスタートしました。2024年2月からは新たに長浜市西黒田・神田・田根地区で2号車の運行を開始しました。



移動店舗「あったか便」ご利用の様子

## はじまるばこ

コープしがでは、滋賀県にお住まいの、1歳未満の赤ちゃんのおられるご家庭を対象に、便利な育児サポート商品の詰め合わせ「はじまるばこ」を無料でプレゼントしています。



### ありがたい贈りもの

滋賀県がすすめる「滋賀で誕生 ありがとう事業」の取り組みの1つで、コープしがも協賛・申込窓口・お届けを担っています。

